

# 向こう三軒両隣

有明台小学校区コミュニティ協議会ニュース

第4号  
2011年  
3月30日

- コミ協、新会長に関川弘雄氏 ..... 2
- 視考「がんばれ東北！」 ..... 3
- 地域力は「お楽しみ会」で発揮！ ..... 4・5
- 新潟シティマラソンに120名のボランティアが ..... 7



救助訓練スタート前に整列するハンドラーと救助犬



防災大学講師「田村圭子先生」

児童を探す救助犬

## 地域、保護者、学校が一体となった初の防災合同訓練二〇一〇

「守りましょう」

際、  
興科学センター  
授 田村圭子  
様



起震車体験

**児童もびっくり！ 「災害救助犬」の出勤**

6月6日(日)、有明台小学校においての防災訓練は、学校の授業として初めて開催され、地域、保護者、学校とが一体となった訓練となりました。当日は天候にも恵まれ、児童を含む753名が参加し、体育館がいっぱいとなりました。

行政主催しか参加したことのない災害救助犬、協会の配慮もあり素晴らしいデモンストレーションで児童もびっくりの様子。

たつまキッズ防災大学では新潟大学の災害復興科学センターの田村圭子教授の地震に備えるための特別学習もあり、児童にとっては、地震に強い自信を持たせた授業内容となりました。

体験訓練においては、初期消火、濃煙テント内の煙体験、地震の揺れを体験できる起震車の乗車。昼食には非常食のアルファ米の五目御飯をいただき、最後に保護者への引き渡し訓練を行った後、訓練は終了しました。

23年度は、6月4日(土)に開催が予定されています。

## ふれあい情報ひろば



フラフープで遊ぶたつまキッズの子どもたち

- ふれあいスクール「たつまキッズ」開校日**
- 4月 13・16・20・27
  - 5月 14・25・28
  - 6月 1・8・11・15・18・22・25・29
  - 7月 2・6・9・13・16・20

**有明台防火連合からのお知らせ**  
**放火に気をつけましょう**

放火による火災を防ぐために、以下のことに気をつけましょう

- 住宅の周辺に燃えやすいものを放置しないようにしましょう。
- ごみの分別やごみを出す日をきちんと守り、未回収となるごみをなくしましょう。
- 車やバイクのカバーは防災の物を使いましょう。
- 隣近所などで、放火防止を呼びかけ合いましょう。

**住宅用火災警報器の早期設置を！**  
**5月31日までにすべての住宅で設置が必要です。あなたとあなたの大事な家族を守るため、早期に設置しましょう。**

〈問い合わせ〉  
コミ協事務局 曾我 ☎ 266-8268  
中央消防署市民安全課 予防調査係 ☎ 223-7334

## 地区社会福祉協議会からのお知らせ

### 安心袋(リュック)を170世帯に配布

平成22年度「ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク事業」として、7月1日、民生委員、地区社協役員13名の方々に70歳以上80歳までのひとり暮らし高齢者の対象世帯へ「安心袋」を配布しました。

これは災害時や緊急入院時などに役立つ非常袋で、中身には常備用の薬や非常食など、常に身の周り近く置いて、いざという時に役に立つ袋として喜ばれております。また、安心カードなど入れておけば、普段通院してる掛かりつけの医院の名前、緊急時の連絡先が分かれば介助する方にも助かることとなります。民生委員の皆さまごろう様でした。



### スポーツ振興会だより(体育館利用)各クラブでは会員を募集中です。

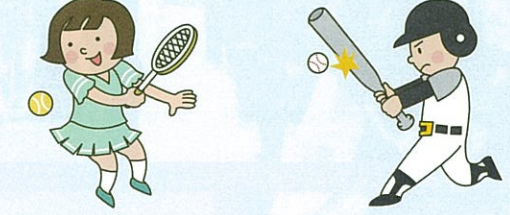
- 〈問合せ先〉
- ソフトバレー  
月曜 19時から  
高橋 090-2432-1602
  - バトミントン  
火・金曜 19時から  
高橋 090-2432-1602
  - バレーボール  
水曜 19時から  
巳亦 080-1083-6469

- 卓球  
木曜 19時から  
村山 266-1604
- バウンドテニス  
木曜 19時から  
武田 266-7315
- 剣道  
土曜 18時半から  
小学生以上  
渡辺 266-5926  
※関屋小学校の練習  
日曜 9時から(大人歓迎)
- ミニバス  
土・日曜 土(午後)日(午前)  
中澤 211-9133
- 少年野球  
火・金・日曜 午後から  
小学生2年以上  
山口 232-5260

※計画停電のお知らせ

4月17日～23日  
5月22日～28日  
5月26日～30日  
上記の日は体育館利用不可

- 平成23年度事業計画(予定)**
- 4月 中央区ミニバス大会
  - 5月 ミニバスケットボール大会
  - 7月 中央地区少年野球大会
  - 7月 4校対抗ソフトバレーボール大会
  - 7月 地引網体験
  - 7月 バウンドテニス講習会
  - 10月 トモロウ杯少年野球大会
  - 11月 中央地区ソフトバレーボール大会
  - 11月 綱引き講習会
  - 12月 中央地区親善ボウリング大会
  - 2月 市民綱引き大会
  - 3月 町内交流ボウリング大会



**お知らせ information**

**今年の防災訓練は6月4日(土)です。**

学校の授業となり、登校日となります。  
(詳細は後日お知らせします)

**編集三昧**

3月11日午後2時46分ごろ、三陸沖を震源とする大地震がありました。最大で10メートル以上の津波が押し寄せた多くの人が犠牲になつていくという。津波が押し寄せた瞬間、海水が混じり合った真つ黒な濁流が家々を呑みこんでいくテレビの画面を正視することができなかった。過去の幾多の命が奪われてきた。過去の幾多の犠牲をもとに造られた堤防も自然の猛威に破られた。天変地異、これほどまでの被害を誰が想像できたのだろうか。

新潟県でも津波災害予防計画を立てている。その中に、避難誘導を行う際は消防団・自主防災組織の協力体制を予め整備することがあるが、心配をたまたまあらためて、私たちの組織を見直すきっかけとし、人々の絆がこれほどまで問われたことはないのでないか。(S)

# ふりがえりフラッシュ



10キロ地点の給水場「たいへんでした。」

昨年までのコースを新し、大会名称も「新潟シティマラソン」へととなり、大きくリニューアルされた「1回目」の大会が10月10日(日)開催された。新潟市中心部の「万代橋」も走れるコースとなり、全国から過去最高の9,000名を超すランナーが集まって、雨模様の日候を吹き飛ばし、新潟の街を快走しました。

有明台地区は、フルマラソンの10km地点での給水、そして第二高校前から関屋大橋までの車輛誘導・歩行者警備。10kmマラソンでは信濃川河畔の警備を受け持つこととなり、地域から120名のボランティアを募りマラソンを支援しました。いくつかの課題もありましたが、大きなトラブルもなく無事終えたことに、ボランティアの皆さまに感謝申し上げます。

ありがとうございます。来年もよろしく願い申し上げます。



## 「新潟シティマラソン」に 地域ボランティア120名が協力!

## コミュニティ協議会 新会長に関川弘雄氏 が就任

〈シンポジウムからの関川氏の横顔〉  
私が今回申し上げること、地域の取り組みという話です。(中略)  
まず、はじめに新潟市は平成19年4月に政令指定都市となりました。これに伴いまして市内の区分が8行政区となりました。そして区域内には小中学校単位でコミュニティ協議会がつけられました。市や区役所と協働してまちづくりが進められているのです。

私が住んでおります有明台小学校区コミュニティ協議会も様々な課題を行政と地域の皆さまと一緒になって取り組んでいるところです。

地域のコミュニティの課題を解決するのがソーシャルキャピタル(以下参照)であると言われております。(中略)  
ソーシャルキャピタルが蓄積された社会では人々の自発的な協働行動が起こりやすく、個人間の取引に関わる不確実性やリスクが低くなるばかりでなく、住民による行政政策への監視、関与、参加が起こり、行政による市場機能への整備、社会サービスの提供の信頼性が高まることにより、発展の基盤ができるというロジックである、と解釈しております。



関屋駅前自動車盗難防止活動に参加の関川会長

意義では、見える化ということ、教育の面では人的資本損失、親の関与と学習意欲、健康面ではストレス緩衝材、あるいは健康、幸福感、平均余命、犯罪では犯罪率の低下、治安向上、経済成長、新規開業向上、失業率の低下といろんな点で意義が語られています。

私どものコミュニティ協議会は人口が平成22年度、6,410名です。そのうち65歳以上が1,682名、高齢化率26.24%。参加している団体が8つの自治町内会と38の団体が共に活動しております。部会は総務、福祉、安全交通、教育スポーツ、まちづくり、地域振興とそれぞれが構成されています。

主な活動は、自主防災訓練、これは命を守る訓練です。それ以外には、校区クリーン運動、歳末ふれあいお楽しみ会。また、安心安全パトロール、防火訓練など関屋駅周辺の自転車盗難防止活動、児童登校時の交通安全指導等があります。

それに、精神障害者施設や地域包括支援センターなどとの共催行事に取り組んでいくことです。

防災訓練においては、小学校との合同訓練となり73名の参加がありました。訓練内容においては、行政機関以外参加したことのない救助犬協会のご助力



お楽しみ会は関屋六階節が皮切り



応援合戦 関屋中学校大運動会



まぢがきれいになれば好きになる運動  
校区内一斉清掃に300人余りが参加!

今年のクリーン作戦は、新潟シティマラソンに併せて9月26日(日)に行われた。これは、マラソンに参加したランナーが街中を気持ち良く走ってもらいたいと実行委員会の配慮でこの日となりました。当日は快晴に恵まれたお陰で300名以上、お子様や高齢者の方々が参加され、校区内もきれいになりました。

ごみは多少少なくなっているようですが、まだまだ「空き缶」のポイ捨てなどがあり、心痛めております。地域の皆さまではないと思っております。犬の糞を持ち帰らない人も見かけます。みんなで注意しましょう。また、犬の糞を踏ませてもらったや、犬のフン(川柳の特選)



乙女たちの騎馬戦 女性パワーにびっくり!



地引網体験でたくさん獲れた魚



綱引き講習会「せーの!」



踊れや踊れ関屋六階節 (葉師まつり)



新潟まつり花火警備



防災訓練では、体育館がいっぱいになった

もあり救助犬の見事な救助模様が見られ、多くの児童、地域の方々から喜ばれたことはいへん嬉しく思っております。

また、新潟大学の防災センターの教授をお迎えした「たつまき防災大学」も児童には好評で地震に備える授業ができたことは何よりでした。

それにもまして、訓練を後押ししてくれるスタッフも100名を超える状況で地域の方々のご苦勞には感謝しております。(中略)

災害という、災害時要援護者支援という課題があります。町内単位で工夫を凝らし、住民の要望に添って「トットして行きたい」と思っております。

このような活動にいたしたは、町民みんなが創りあげたものが行政から評価され「安心安全モデル地区」となったこと。ああ、この地域に住んでよかったと思えるようなまちを創りたいと思っております。(中略)

最後に「コミュニティ活動が活発になればソーシャルキャピタルも醸成される言われ、住民同士の信頼関係やネットワークが増し、健康をはじめとする地域福祉、災害時要援護者支援とか、あ

平成22・23年度  
有明台小学校区  
コミュニティ協議会役員

会長	関川 弘雄 (三区町内会長)
副会長	丸山 建吾 (文京町自治会長)
顧問	藤田 孝一 (弥生有明大橋町内会長)
理事	竹花 美彦 (前「三協」会長)
	山崎 秀一 (有明台小学校校長)
	岡地 守男 (二区自治会長)
	小川 駿一郎 (二区町内会長)
	早福 福寿 (四区自治会長)
	谷 武志 (市営住宅自治会長)
	曾川 勝 (堀割町内会長)
	長谷部 順一 (四区・総務部長)
	津田 圭子 (四区・福祉部長) (23年度)
	草野 勝 (四区・教育文化スポーツ部長)
	伊藤 幸男 (二区・まちづくり部長)
	大平 正 (弥生有明大橋・安全交通部長)
	渡辺 富平 (弥生有明大橋・地域振興部長)
	神田 恒夫 (三区)
	大平 正 (弥生有明大橋)
監査	伊藤 幸男 (二区)
事務局長	曾我 幹男 (二区)

Clip  
ソーシャルキャピタルとは、社会における人と人との絆、地域におけるネットワーク、またはそこから生まれる信頼関係。

るいは精神障害者支援とか高齢者介護などの諸課題解決に大きく寄与するものと考えられます。

今後とも地域コミュニティ活動を活発に行い、併せてソーシャルキャピタルの考え方を大きな課題解決に用いたいと考えております。ありがとうございます。

(第13回地域保健全国大会シンポジウム「ソーシャルキャピタルと地域の健康づくり」地域の取り組み 関川氏はシンポジストで参加)



避難誘導訓練



安否確認



田村教授による防災大学



ハンドラーと救助犬

**防災合同訓練  
2010**

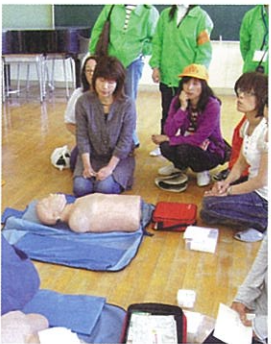
**6月6日(日)  
有明台小学校**



初期消火訓練



煙体験



AEDの訓練



家具転倒実験

**視考**  
困難を乗り越え、将来へ希望を

**「がんばれ東北！」**

死者・行方不明者3万人に迫る甚大な犠牲と被害に加え、深刻な原発事故を引き起こした東日本大震災。  
世界中を震撼させた未曾有の大災害に日常生活への不安や被害者への支援、激励が連日、届けられています。  
震災発生当初は孤立する被災者の情報や消息のつかめない親族の安否を尋ねる悲痛な姿が写し出され、涙なくしては見られませんでした。

避難所で数少ない食料を分かち合うぎりぎりの生活、愛する家族の行方を捜し求める被災者の姿が報じられると、「救援物資を送りたい」など、支援の輪が一気に広がりました。  
東京電力福島第一原子力発電所では、懸命の復旧作業が続けられています。  
「放射能拡散事故に発展するのでは」との不安の一方、命を懸けて作業を続ける最前線の作業員。この方々にも激励と感謝の声が鳴り響いています。  
私たちにも何かできるはずですよ。今は国難です。日本人一人ひとりが結束しこの困難を乗り越え、復旧・復興を図ることが、悲惨な経験を生かす道だと思います。(S)

**救援募金 ご協力を**

有明台校区自主防災会では、近く回覧版を回し「東日本大震災」支援のための義援金を募ります。皆さまのご協力よろしくお願い申し上げます。



怪我人救助訓練



アルファ米の試食



児童は教室でハイ！ごはん



保護者に引き渡す訓練

**イベント  
レポート  
event report**

**懐かしい「昔遊び」**

11月22日(月)、薬師神社において地域の達人が有明台小学校の児童に「昔遊び」を伝授。(授業の一環)  
境内では、地面にいくつか円を描いて片方の足で石を蹴り、びよびよん飛び越えてゴールを目指す「けんけん」や水鉄砲、竹トンボ、竹馬、自転車の車輪のリングを生かしての「輪っかまわし」など児童は大はしゃぎ。「けんけん」では職員も飛び入り参加、すっこける場面もあり子どもたちもビックリでした。  
神社内では、ご婦人の達人が「あやとり」や「折り紙」、「ビー玉のせ」、「おはじき」などを伝授。けっこう難しい遊びをクリアする児童もいて、達人も驚いていました。  
授業の終わりに、それぞれ得意な種目で「免許皆伝」の証を頂いている児童の嬉しそうな顔が印象的でした。  
達人の皆さま、ごころうさまでした。

むずかしいナー



**ヨガ教室**  
ストレスがなくなります。

**有明台校区防犯協会  
からのお知らせ**

信濃町交番は、「有明台交番」と名称が変わり、有明大橋町に移転しました。相談室ができたので、困りごとなどの相談がありましたらお気軽にお出で下さいとのこと。  
☎22510110

■以前絶えない詐欺被害...  
いまだに、振り込め詐欺等の被害が減りません。警戒して下さい。  
また、義援金を装った詐欺も増えています。犯人は、女性名で電話帳に載せているお宅に電話をかけている可能性があります。

■少年の非行・犯罪被害の防止...  
少年、少女の外出に注意しましょう。  
福祉犯被害の防止に努めましょう。  
携帯電話の持ち主が被害に注意しましょう。

地域ぐるみで、少年、少女を非行や犯罪被害から守りましょう。

# 有明台小学校 歳末ふれあいお楽しみ会 平成22年12月5日(日)



プレイルームでは児童が折り紙に夢中



フラサークル花によるフラ



昼食は黄粉もちです。



来賓のみなさまです。



お昼の準備に入りましょうネ



皮切りは関屋六階節です



保存会と伝承会のコラボレーション



日ごろの練習が生かされました。



モダンな新舞踊を披露



野崎さんと「えいしん会」迫力ある津軽三味線でした。



体育館でおもちを頂きました。「おいしいと好評！」



最後のジャンケン大会 みんな気合いが入ってました。



## 有明台小学校

足立八重子先生とあだち会による民謡は圧巻でした。

**寒さを吹き飛ばし、熱気にあふれた一日**

昨年、インフルエンザで中止となつた「歳末ふれあいお楽しみ会」、今年度は、多くの踊りの会から今年こそは「開催して！」の要望のもと役員会に諮り開催に至りました。

出演者45名、参加者436名で関川弘雄会長のもとに開催されました。事前の練習にも熱が入り、当日は踊り子、演奏者もこの日を待ちわびたのか、気迫の演技が見られ多くの町民から温かい拍手が沸き起こっていました。

関屋六階節の皮切りは、保存会・伝承会が一つとなり、踊り子も輪になってステージ前で踊りを披露、昨年開催した水と土の芸術祭の成果が見事に生かされたプログラムとなりました。

2番手には文京町自治会有志による、「館おけさ」、3番手にはフラサークル花グループによる「クウレイ、アワビヒ」。愛する人を、探し求めている姿を表現した踊りでした。4番目は、有和会による「いわき絶唱」。新舞踊の見事さを披露しました。5番目には、文京町による「龍馬おどり」。なかなかのもので、着物でなく洋装、それもモダンなスタイルには会場から多くの拍手が出るほどでした。6番手には花によるフラ、「フアマナ」。自分の家の情景(花・ヤシに囲まれた家の美しさと幸せを唄)を描いた踊りです。7番目には、有和会による「相馬盆



唄」でメリハリの利いた踊りが披露。8番目は、津軽三味線を弾いたら、新潟一と言われる「えいしん会」の演奏が披露された。野崎さん以下8名の迫力の籠った演奏に会場も吸い込まれたようです。

取りは、やはり日本一となった「足立八重子先生とあだち会」の面々です。米山甚句、十日町小唄と続きます。木曾節、佐渡甚句。一気にその喉を震わせた美声は体育館にこだまし、校区全体に響きわたりました。圧巻です。

最後は会場のみなさまに配慮し、一緒になつての「新潟甚句」で閉じました。その余韻はいつまでも続いたのです。

さて、昼食の時間で、児童の「餅つき大会」が玄関で行われたのですが、杵もちがひとつ！餅屋が遠いため致し方ないのです。(2ツ以上だと冷えてしまい杵で突けなくなりません) いっぱい並んだ子どもたち、ごめんなさい。次回は考えます。

最後は「じゃんけん大会」みんな真剣だったね。おじさん、目が痛いくらいでした。みんなが頂いたクッキーは「ぶらっ」との人たちが一生けんめいに創ったお菓子です。

この行事は会長さんをはじめ有明台小学校の校長先生・教職員・町内役員出演者の皆さまのご支援によるものです。ありがとうございました。

地域力は「ふれあいお楽しみ会」で発揮！